



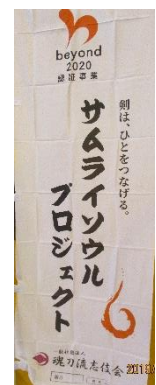
# 大森二中だより

平成30年度 大森二中の合い言葉「思いやり」

平成31年3月号  
大田区立大森第二中学校  
校長 菅原 淳一  
TEL 3762-6456

## 思いやりプロジェクト

オリンピック・パラリンピック教育を進めるにあたり、育成すべき資質の「障害者理解」「日本人としての自覚と誇り」に重点を置き3月7日（木）1校時から4校時を使い、体育館で立師について学びました。一般社団法人「魂刀流志伎会」より戸沼ともたか様をはじめ4名の講師をお招きしました。1校時目は、世界でひとつの「日本民族芸能文化」である日本文化“立廻り”を見せて頂き、代表生徒3名が刀をもって体験をしました。立師は人の「ココロ」と「カラダ」を作る仕事であり、剣を通して豊かな人生を育むことを学びました。「カラダ」を使った遊びでは、人の隠れた能力を引き出す遊び「武術的身体操法」を生徒が2人1組で行いました。力の入れ方の説明を聞き、誰もが指の形やつま先の向きで力がこんなに違うのかと、驚きがありました。また戸沼さんが若いときに左足をバイクでなくし、義足を装着していますが「ないからできないのではなく、あるものを使えるようにしよう」という言葉がとても印象的で、物事をマイナスで考えないで、様々なことを学んで幸せになれるように努力し続けることの大切さを教えてくれました。2校時目からは各学年が1時間使い、体の仕組みを生かした体験を行いました。ふつうでは自分より大きな人を持ち上げることはできませんが、コツを教えていただき、体の仕組みを使うことで持ち上げることができるようになりました。生徒からは驚きの声が上がりました。木刀での立廻り体験では、それぞれ切る役、切られる役に分かれ、立廻りを行い、切られた役は最後にやられて倒れるまでの演技をして盛り上がりました。時代劇の戦う場面での立廻りを体験できて、テレビや映画でのシーンを撮るのに大変さがよく分かりました。互いの息が合っていなければ素晴らしい立廻りを完成させることはできないのだと、改めて感じました。最後に、音楽に合わせて剣舞を披露。生徒は見事な剣舞に見入っていました。



## 2年生交通安全教室

2月28日(木)の5校時に2年生は交通安全教室を体育館で実施いたしました。交通事故の件数はここ数年減少傾向にありますが、全くなかったわけではありません。特に自転車乗用中の死傷者が、小学6年生から中学1年生で倍増し、高校1年生では最多になっています。事故の被害者にならない、また加害者にならないためにも学校や家庭で交通安全の指導をすることは大切になっています。今回は大田区教育委員会の交通安全指導員の小野さん・高木さんにお越しいただいて、講演をしていただきました。自転車は道路のどこを走るのか、一時停止の仕方、交差点での注意、違反である乗り方、事故を起こすと刑事状の責任、民事上の責任が問われるなどの話をお聞きしました。自転車は便利なものですが安全に使用しましょう。

### 生徒の活躍

○新聞コンクール 学習新聞の部 入選

1/31 学校新聞の部 入選 生徒会新聞 O<sub>2</sub> times

○第68回東京都公立学校美術展覧会 出展 2/19(火)

1年3名、2年3名

フォトスタンド 1年1名 書写 3年生1名

オリジナルトートバック 2年2名

○防災標語コンクール 2/20

1年生 「訓練は 命を守る 必需品」

○東京都読書感想文コンクール 11/30 佳作 1年生

○読書感想文大田区内コンクール

最優秀賞 1年生 佳作 1年1名、2年1名、3年1名

○大田区中学校教科作品展覧会 書き初め 1/28

1年5名、2年5名、3年6名

○大田区中学校バドミントン冬季大会 団体 2/10(日) 個人 2/17(日)

男子団体 準優勝 2年生

男子ダブルス 優勝 2年生

女子ダブルス 3位 2年生

○大田区中学校バドミントン冬季1年生大会 2/17(日)

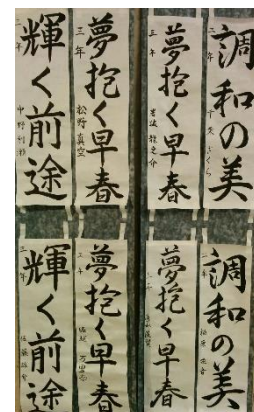
女子シングルス 優勝 1年生

男子シングルス 準優勝 1年生

男子シングルス 準優勝 1年生

○ボランティア清掃 3学期皆勤賞 3年16名

3年間皆勤賞 3年1名



平成30年度自己評価を、大森第二中学校のホームページにのせました。ご覧ください。

<https://www.ota-school.ed.jp/oomoridai2-js/index.html>